

【福岡都心地区】国際的ビジネス環境等改善・シティセールスの目指す方向性

目的・地域の特性

活力と存在感に満ちたアジアの拠点都市をめざし、海外との交流を通じ、世界で活躍する企業やグローバル人材をひきつける高度で創造的な都市の形成

■アジアに近い地理的優位性

- (1)福岡空港
 - ・世界有数のアクセス、国際線は欧州直行便を含む19路線
 - ・発着回数(国内3位)、旅客数(国内3位)
- (2)博多港
 - ・国際乗降客数21年連続国内1位
 - ・外航クルーズ寄港数国内1位
 - ・国際海上コンテナ取扱個数国内6位

■コンパクトシティ

- ・空港とビジネス街、繁華街が約2.5km圏内に集積
- ・通勤・通学に要する時間の短さが7大都市圏中1位
- ・都心から空港まで地下鉄で5分

■住みやすい都市

- ・当面続く人口増加
- ・市民の評価 住みやすい95%
- ・日本のビジネスマン「住み良かったところ」全国1位
「勤務地として希望するところ」全国第2位
- ・MONOCLE「世界で最も住みやすい都市」10位

■経済活動が活発な都市

- (1)世界とつながるビジネス環境
 - ・都市機能と国際ゲートウェイ機能が2.5km圏内に集積
 - ・競争力あるオフィス賃料
 - ・国際コンベンション開催件数5年連続国内2位
 - ・200以上の医療機関が外国語受診対応
- (2)企業の集積
 - ・成長産業が集積
 - ・成長分野・本社機能の進出
 - ・開業率の高さ政令都市1位
- (3)九州大学をはじめとする知の集積
 - ・先端学術研究機関が集積
 - ・留学生や理工系学生など豊かな人材(理工系学生数、留学生数、学生の割合はいずれも国内2位)

■産学官民の連携した取組み

産学官民一体となって福岡都市圏の国際競争力強化を進める福岡地域戦略推進協議会と共に持続的な成長戦略の取組み。

■国家戦略特区指定

新たな起業と雇用を生み出す福岡市グローバル創業・雇用創出特区の取組み

■グローバルMICE戦略都市

MICE誘致競争を牽引する育成都市に選定されている。

ターゲット

知識創造型産業、健康・医療・福祉関連産業・環境・エネルギー関連産業、物流関連業、都市型工業を重点分野とし、アジアに近い地理的優位性を活かして、アジアをはじめとした世界各国の企業・人材の呼び込みを図る。

課題及び施策

人材や企業を国内外から呼び込むための支援策が不十分

情報発信力と誘致セールスの強化及び支援策の充実

- ①海外企業やグローバル人材への情報発信、プロモーション、セールス、招聘等のツール作成及び実施 (自治体・民間)
- ②企業進出や就職経験などを学ぶ機会を提供し、交流拠点の形成や国内ルール等の理解促進 (自治体・民間)
- ③関連団体との協働、産学連携の促進など各産業に適した支援策の実施 (自治体・民間)
- ④成長企業を大きく育てる (自治体・民間)

海外市場とのネットワークの不足

MICE開催等による国際的知名度向上や、ビジネス機会の創出

- ⑤国際会議、インセンティブツアー、展示会等のMICEの誘致 (自治体・民間)
- ⑥海外とのネットワーク、ビジネス交流を図るための企業、経済団体等の活動促進及びMICEの利用促進 (自治体・民間)
- ⑦商談会・見本市・セミナー等による海外企業と地場企業等とのビジネス機会の創出 (自治体・民間)
- ⑧ビジネス交流を担う人材と組織の育成 (自治体・民間)
- ⑨地場企業のグローバル化を加速させる (自治体・民間)

外国人が暮らしやすい都市機能が未整備

海外企業やグローバル人材のビジネス・生活環境の整備

- ⑩グローバル人材及びその家族が住みやすい都市機能を実現するため、利便性や回遊性などの環境整備 (自治体・民間)
- ⑪公衆無線LANや海外企業向けの支援機能などビジネス環境の基盤整備 (自治体・民間)
- ⑫民間開発の誘導、公共用地の活用による環境整備 (自治体)

ロードマップ

短期 (H27年度～H30年度)

①プロモーション・セールスツール等の作成

①情報発信・誘致セールス・招聘等の実施

②国内ルール等の理解促進

③④支援策の実施、成長企業の育成

⑤⑥⑦MICE誘致、企業等の活動促進、ビジネス機会の創出

⑧⑨人材・組織の育成、地場企業のグローバル化

⑩外国語対応強化

⑩⑪利便性や回遊性などの環境整備、公衆無線LANなどビジネス環境の基盤整備

⑫民間開発の誘導、公共用地の活用

【数値目標】

- ・開業率13.0%
- ・年間新規雇用者数200,000人
- ・成長分野・本社機能の進出企業数55社/年(うち外国・外資系企業 17社/年)
- ・国際コンベンションの開催件数 300件/年
- ・展示会への参加者数 1,000,000人/年

中期 (H31年度～H34年度)

【数値目標】

- ・国際コンベンション開催数世界ランク50位(ICCA基準)

長期 (H35年度～)

【目指す姿】

- ・成長分野の企業の活動が活発で多くの国内外の企業立地が進む。
- ・創造的な人材・企業が世界中から集まっている。
- ・国際競争力の高い地域として国内外から評価されている。
- ・MICEの拠点都市として国際的に認知されている。